

広報

つるぎ

12

月号 第33号
2007(平成19年)



第22回国民文化祭 剣山登山探訪コース(11月3日)

も
く
じ

行政・トピックス

おどる国文祭inつるぎ	2~5
つるぎ町社会福祉大会	6
ダイヤモンド婚・金婚	7
表彰者・記念講演	8~9

くらしと健康

地域包括支援センターだより	10
保健センターだより	11

お知らせ・ニュース

お知らせ・Information	12~15
町の話・town news	16~19

町民のページ

みんなの広場・広報クイズ	20~21
人の動き・町の人口	22

剣山山系の暮らしと文化



おどる国文祭

第22回国民文化祭

TSURUGI 2007

10月27日(土) - 11月4日(日)

文化講演会



▲立松和平氏文化講演会の様子

一字雨乞い踊りを披露▶



つるぎ町ならではの国民文化祭
第二二回国民文化祭とくしま2007が十月二十七日から十一月四日まで県内全ての市町村で開催されました。つるぎ町でも「剣山山系の暮らしと文化」をテーマに文化講演会、探訪ツアー、パネル展などが開催され、つるぎ町民はもとより多くの来場者を迎え大盛況のうちに幕がとじられました。

立

立松和平氏文化講演会は、11月4日に貞光中学校体育館で開催され町内外から約380人が集まりました。講演会オープニングセレモニーでは、一字中学生による「雨乞い踊り」が披露されました。体育館の舞台上下に分かれての太鼓とカネの音は天まで届いたのではないのでしょうか。国民文化祭つるぎ町実行委員会から藤川副町長のあいさつのあと、講演会が始まりました。講演会講師の立松和平氏は前日の11月3日に来町され、うだつを見学、半田そうめんを食べて、一字の巨樹巡りを体験していただきました。また講演会直前には一字の十家集落を訪問し、地域の人々からいろんな話を伺いました。

講演会で立松和平さんから「つるぎ町の巨樹は、種類の多さに驚かされた。大きさでは屋久島などにはかなわないものの、ただ大きさだけで巨樹の価値をはかるのではなくつるぎ町の価値ある宝として守ってほしい。」と述べられました。十家集落についても「日本の地方の個性が無くなってきた今日、十家は日本人の生活の原点のような場所だった。この土地独自の厳しさとやさしさを感じた。」との言葉がありました。近年経済的合理化によって均等化され、町の独自性がなくなっている日本において、山々のこう配のきつい土地での集落の形成と維持の様子は立松氏にとって大きな驚きだったのかもしれない。また、そこでの生活の厳しさと温かく迎え入れてくれた集落の方々のやさしさや、それを内包しているつるぎ町の深さが特に印象に残ったのではないのでしょうか。

文化探訪コース

巨

樹王国探訪コースでは、日本一のエノキをはじめとする巨樹達を見てまわりました。樹齢推定800年とされるエノキをまのあたりにした参加者からは、「その年月の長さには思いを寄せ、木々の持つ寿命、命の長さには元気をもらった。」という感想がありました。またマイクロバスで移動しましたが、狭い道

や急な坂道を通り抜けるときは、運転手の技術に歓声が上がると道中も楽しんでいたように思いました。最後に訪れた奥大野のアカマツでは、講演会講師の立松和平日と出会い、一緒に記念写真を撮るとい

うサプライズもあり、参加された皆さんは大いに楽しまれたようです。

立松和平日と一緒に記念撮影
▼桑平堂の大スギを説明



剣

山登山道探訪コースは、真っ青な晴天に紅葉が照りかがやき、絶好の登山日和となりました。まずつるぎ町役場から二層うだつ、鳴滝、土釜、犬の墓などの景勝地をめぐり、歴史などを学びました。また、巨樹がなぜ今日まで残ってきたかを勉強しました。そして見の越からリフトに乗り、刀掛の松や行場での説明をボランティアの案内人にしてもらいました。山岳信仰の登山は山頂での神迎いの行事だったとされ、

行場で行者の邪念をそぎ落とし、神に近づこうと考えられていました。その行場の一つ「あくさり」で記念撮影をし、山頂を目指しました。山頂では、弁当を開き、青い空と紅葉を眼下に、楽しいひとときを過ごしました。帰りはジロウギウ側からお塔石下のコースを1時間半かけてゆっくり下り、雄大な景色を楽しみました。

▶行場のおくさりを体験する



▲青く晴れた剣山山頂で記念撮影

半

田そうめんと二層うだつの町並みコースでは、最初に半田そうめんの歴史や昔ながらの製法を学びました。それから、そうめんの材料が運ばれた昔の川港である小野浜を訪ね、その後そうめん工場を見学しました。そうめん工場では、庭干しされたそうめんの美しさに参加者は歓声をあげていました。昼食はもちろん半田そうめん!他にも特産市で、そば米雑炊、でんがく、貞之丞団子などを堪能しました。昼からは、旧永井家庄屋敷を出発し、多種多様なうだつが混在する貞光の町並みを熱心に説明を聞きながら巡りました。つるぎ町独自の文化を見て食べて、心もおなかも満足できたツアーになったのではないのでしょうか。



▲半田そうめん工場



▲旧永井家庄屋敷前で記念写真

パネル展



▲霧囲気たっぷりの巨樹展

巨

樹展は国民文化祭つるぎ町内事業のなかで9日間の長さに渡り開催されました。会場の貞光就業改善センターは、暗幕で会場を暗くして大きな巨樹のパネルをライトで照らしたり、巨樹が体感できる実寸巨樹を作ったり、音響を工夫することでより巨樹の森らしい霧囲気のある巨樹展になりました。訪れた方は「実際に巨樹を訪れてみたい」「パネルがきれいだった」などの声もあり、機会があれば、巨樹ツアーに参加していただき、本物の巨樹を見てもらいたいものです。また開催期間中は、ずっとつるぎの達人のみなさんに、ガイドをしていただきました。10月30日には飯泉嘉門徳島県知事が訪れ、達人の方の案内のもとパネル展を見学していただきました。

▶町内に残る峠を紹介



峠 端 古

展、四国八十八ヶ所展、

今写真展は11月3日、4日の2日間、貞光中学校体育館で開催されました。峠展では町内にある峠をパネルで展示し、昔の街道や峠にまつわる伝説や当時の生活をみることができました。今でも多くの人々が利用する小野峠では、明治20年ごろまでは峠から逢坂側は竹藪で、峠には茶屋や大桜があったとか、峠は急勾配だったために数回にわたり掘り下げ工事が行われたなど、峠からその

土地の暮らしを見ることができました。端四国八十八ヶ所展では、町内各所にある端四国の全てのお堂や庵を写真パネルで紹介しました。今でも町指定の文化財があるお堂や、集会所と併設されている所などさまざまに各集落ごとの生活が伝わってきました。また端四国をウッド・バーニング(焼き絵)やイラストで描いた作品を展示しました。どちらも完成度が高く素晴らしい作品ばかりでした。古今写真展では、町内の方々にとって昔なつかしい写真の数々が並び、幼いころを思い出した写真展になりました。訪れた方には「近所の写真があり、忘れていた光景だったので非常に楽しかった」などの感想がありました。

特産市

特

産市は、11月3日に旧永井家庄屋敷前の公園で行われました。生活改善推進協議会の協力のもと、そうめん、でんがく、そば米雑炊、団子と、つるぎ町を代表する郷土料理を一般市民の方へもとより文化探訪ツアーの参加者や講演会講師の立松和乎さんにも堪能していただきました。そうめんは昔、非常食としてどの家庭にもあり、1年分をまとめて買っていたそうです。訃報を知らせるため飛脚を出した際には、知らせを聞いた者はそうめんと卵で飛脚の苦労をねぎらったそうです。そば米雑炊のそばは、急斜面のやせた土地でもわずか2ヶ月で収穫できたため、祖谷を中心に重宝され栽培されました。厳しい生活環境の中から生まれた料理でもありました。後に栄えた葉煙草の後作でも植えたそうです。郷土料理にはそれぞれの地域文化が秘められているのですね。



▲立松さんもいただきました
▼そうめん、でんがく、そば

ふりかえって

国

国民文化祭を振り返ると、多くのボランティアスタッフにご協力いただきました。なかでも、広報で募り、つるぎ町の魅力やガイドの技術を学んだ「つるぎの達人」には、探訪ツアーのガイドとして、巨樹展の案内、立松和乎さんの案内などさまざまなイベントで活躍していただきました。観光資源の再確認だけでなく、人材の育成ができたことも、国民文化祭の大きな収穫です。今後は、続・探訪ツアーということで、巨樹や剣山探訪を実施して、一過性のイベントにならないような計画をすすめます。

国民文化祭のボランティアスタッフとして協力していただいた方々の感想を次に紹介したいと思います。

❖ 井形信子さん 貞光字太田東

11月3日、立松和乎氏に随行し、つるぎ町内の二層うだつや巨樹巡りを案内しました。当日、緊張気味の私をいっぺんに解き放してくれたのが、立松さんの笑顔と体からにじみ出るやさしい人柄でした。立松さんと何気ない会話を交わしながら巨樹を巡りました。巨樹達の持つ生命力、そしてなにものにもめげないたくましさ、今振り返ると自分自身が感動していました。このような機会を与えていただいた関係者の方々に感謝したいと思います。

❖ 兼西 明さん 半田字小野

文化探訪ツアーでは、生活感あふれる二層うだつの町並みや、日頃は見ることのできないそうめん工場の様子を案内し、お客さんに大変喜んでいただきました。当日までの案内の準備は私自身も大変勉強になりました。今後一過性のイベントにとどまらず来町者が多くなるよう、また経済効果が出るように、どのようにしていくかが今後の課題と思いました。

❖ 三宅一代さん 貞光字長瀬

文化探訪ツアーで剣山登山の案内人として参加しました。当日は天気にも恵まれ、また周りの山々の紅葉も素晴らしく、ツアー参加者は大満足の登山となりました。本番までの勉強会や現地研修会が数回あり、少しですがその成果が発揮出来たと思います。また10月30日には巨樹展に訪れた飯泉嘉門知事に巨樹の説明をし、熱心に聞いていただきました。この国民文化祭を通じて、つるぎ町は口マンにあふれた町だと再確認し、改めてつるぎ町が好きになりました。

大会プロローグで勇壮に獅子舞を披露する半田中学校一年生の皆さん



受け付けをおこなう大会参加者



第3回 つるぎ町 社会福祉大会

誰もが安心して暮らせる 地域社会をめざして

大会宣言

平成の大合併3年目、今なお厳しい社会情勢であることに変わりはなく、国の社会福祉制度は、介護予防に重点を置いた介護保険法の改正、サービスの一元化等をめざす障害者自立支援法の全面施行など、「地域」を重要なキーワードとした制度改革が行われる一方、各自治体においては、地域福祉計画の策定や推進が活発化するなど、地域福祉志向がますます強まってきている。こうした状況の中、地域住民の多様化する福祉ニーズに即応したサービスを提供する必要がある、地域において共に支え合う福祉ネットワークシステムを構築し、「地域力・福祉力」の向上を図り、地域社会を基盤とした地域福祉の推進が強く求められている。この大会に集い合った私たちは、一人ひとりが共に支え合う地域づくりのため、お互いの人権を尊重し、誰もが安心して暮らせる地域社会をめざして、これからの社会福祉のさらなる発展にたゆまぬ努力を重ねることを誓い合い、これを大会宣言とする。

平成19年10月28日



▲大会宣言を読みあげる山下さん

第3回つるぎ町社会福祉大会

十月二十八日(日)、つるぎ町内の福祉関係者約五〇〇名が集い、貞光中学校体育館において、第三回つるぎ町社会福祉大会が盛大に開催されました。

大会のプロローグでは、半田中学校の一年生により、総合的な学習の時間に学んだ古くから伝わる郷土芸能「獅子舞」が勇壮に披露されました。

開会后、兼西茂大会長によるあいさつに続き、来賓の方々より祝辞をいただき、社会福祉の発展に功績のあった団体や個人に感謝の意を込め表彰状や感謝状が贈られ、誰もが安心して

暮らせる地域社会をめざして、社会福祉の更なる発展のために、たゆまぬ努力を誓い合いました。

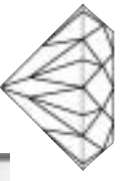
また、ダイヤモンド婚(結婚六〇年)三四組、金婚(結婚五〇年)四二組を迎えられたご夫婦に、町長より証書が贈られました。受賞者を代表して阿川義治さん、ヤエ子さん夫妻から謝辞が述べられました。

最後に、つるぎ町青年団の山下世津子さん(半田字田井)により、大会宣言が声高く読み上げられ、盛大な拍手を持って賛同いただきました。なお、表彰状・感謝状を受賞

された方々は、次のとおりです。



▶謝辞を述べられる阿川義治さん・ヤエ子さん夫婦



ダイヤモンド婚

(結婚十年)

いつまでも仲よく

ダイヤモンド婚・金婚

おめでとうございます



金婚

(結婚五十年)

社会福祉大会での受賞者

(敬称略)

大会長表彰

◇老人福祉活動功労者

三原智恵子 (半田逢坂北)

◇母子寡婦福祉活動功労者

山下カヨ子 (半田田井西)

◇身体障害者福祉活動功労者

田村はな子 (半田田井東)

◇社会福祉事業功労者

柴田 良一 (貞光 寺町)

◇在宅介護努力者

大下千代子 (貞光大南町)

◇ポランティア活動功労者

田邊美代子 (貞光西新町)

◇献血善意者への感謝状贈呈

河内貞次郎 (貞光西新町)

◇五回以上献血者

橋本八重子 (半田日開野)

◇十回以上献血者

大島 理仁 (貞光太田中央)

健康家庭表彰(国保)

◇五年間無診療世帯

西岡ハルエ(一字 切越)

◇三年間無診療世帯

大橋 清(半田小野上西)

宮田 和子(半田逢坂北)

前田 英夫(半田蔭西)

岡田 勇建(半田大惣第二)

柳瀬 敏子(半田敷地)

石本 和弘(貞光西新町)

長浦 壬二(貞光北町)

白井 公子(貞光南町)

石川サカエ(貞光笹賀)

是安 志保(貞光祇園第二)

岡本 徳雄(貞光岡)

遠藤 一(貞光岡北)

山下 正夫(貞光広谷)

影山 弘幸(貞光家賀道下)

藤崎 則行(家賀道下)

見定ヨシ子 (貞光北新町)

宮久保勝子 (貞光家賀道上)

山岡 豊子(一字一字)

本田 春志(一字寺地)

切越 清(一字平井)

「女と男の笑いでコミュニケーション」

落語家 桂 あやめさん

社会福祉大会式典終了後、落語家桂あやめさんによる『女と男の笑いでコミュニケーション』と題し、記念講演が行われました。

桂さんは、落語の世界において現在女性は5人だけなので女性の進出を期待していることや、若い頃は、男性を意識しすぎて無理ばかりしていたこと、女性にしかできない役割や、女性の感覚でしかできない落語があることを先輩から学んだことなどを、落語特有の笑いを交えながら話されました。

最後に、自身が強盗に押し入られた経験から、所属する事務所や先輩のあたたかい支えにより、明るく立ち直れたことを参考に、「後ろ向きな考え方ではなく、失敗やコンプレックスを逆に長所に変えることで、新しい自分の発見に繋がり、笑顔で積極的に毎日を過ごしてほしい」と会場の皆さんにエールを贈られました。聴講された約450名の方々は、桂さんの歯切れの良いトークを笑顔で楽しまれました。

記念講演



全国社会福祉大会

十一月二日(金)、東京厚生年金会館において、平成十九年度全国社会福祉大会が開催され、多年にわたり、社会福祉事業の従事者としてその業務に精励し、その功績が顕著であるとして厚生労働大臣より、次の二名の方が表彰を受けられました。(敬称略)

厚生労働大臣表彰

◇共同募金運動奉仕功労者

白井 信政(貞光字前田)
西岡田治豈(貞光字猿飼)



第五十一回 徳島県社会福祉大会

十一月六日(火)、徳島県郷土文化会館において、第五十一回徳島県社会福祉大会が開催され、日頃の社会福祉活動

に対して徳島県知事や徳島県社会福祉協議会会長より表彰状が贈られました。(敬称略)

名誉大会会長表彰(知事表彰)

《民生委員・児童委員功労者》

沖田美代子(貞光字木屋)

眞鍋 桂子(貞光字江ノ脇)

《ボランティア功労者》

武田 武雄(貞光字東浦)

藤本 繁子(貞光字東浦)

大会長表彰

徳島県社会福祉協議会会長表彰

彰

《民生委員・児童委員功労者》

小倉 英子(貞光字町)

木本サチ子(貞光字西山)

丸岡 正夫(半田字上蓮)

横井セイコ(一字字赤松)

《社会福祉事業功労者》

實平 勝三(一字字奥大野)

篠原 芳江(半田字天皇)

葛籠 澄子(一字字赤松)

《ボランティア功労者》

大久保武昭(貞光字柴内)

岡元 勝子(貞光字捨子谷南)

武田 寿美(貞光字大須賀)

藤本 時夫(貞光字大坊)

岑地 富子(貞光字前田)

山上貴美子(半田字西久保)



つるぎ町社会福祉大会会場では、町内の小中学生の人権ポスターや習字のコンテスト入賞作品が展示されました。



徳島県社会福祉大会で表彰された皆さん

12月のいきいきサロン

日付	サロン名	時間	場所
2(日)	小野西いきいきサロン	10:00~	小野老人憩いの家
8(土)	明谷地区いきいきサロン	13:30~	明谷集会所
10(月)	中藪いきいきサロン	10:00~	中藪老人憩いの家
	一字・川又いきいきサロン	10:00~	錦谷小学校
	高清地区いきいきサロン	13:30~	高清老人憩いの家
15(土)	久蔭いきいきサロン	10:00~	天日神社
	貞光・日浦いきいきサロン	13:30~	日浦集会所
	河内いきいきサロン	11:00~	河内集会所
	上蓮いきいきサロン	13:30~	上蓮集会所
16(日)	太陽の里上喜来いきいきサロン	13:00~	井ノ浦堂
20(木)	半田・猿飼いきいきサロン	13:00~	猿飼お堂
21(金)	小野上東いきいきサロン	10:00~	小野上東・西老人憩いの家
	吉良いきいきサロン	13:30~	吉良多目的研修施設
	西地いきいきサロン	19:00~	西地集会所
25(火)	一字いきいきサロン	13:30~	一字集会所
27(木)	広瀬いきいきサロン	13:30~	広瀬集会所
29(土)	蜂須いきいきサロン	13:00~	宮平公会堂
	旭いきいきサロン	11:00~	小野老人憩いの家
30(日)	白石地区いきいきサロン	13:30~	白石集会所



いきいき
サロンは、
地域の交流、
社会参加の
場です。

社会福祉協議会
☎62・5073

第3回介護予防 いきいきサポーター養成講座・修了式

10月3日、最終回の養成講座は、103名もの方が参加されました。口腔・栄養・運動についての介護予防の講義を受け、自分たちが地域でできることを話し合いました。その日、73名の方に修了証書を授与し、つるぎ町初のいきいきサポーターが誕生いたしました。



内 容

1. 歯なしにならない話
貞光保健センター 相原歯科衛生士
2. 介護予防の基本は食べること
貞光保健センター 谷 管理栄養士
3. らくらく介護予防体操
保健福祉総合施設 師水作業療法士
4. 自分たちが地域でできること
グループワーク
5. 修了証書授与



みなさん
真剣です!!



お口(口腔)
は元気の
み
なもとです。



毎日の生活
に運動を取り
入れましょう!



健康は毎
日の食生活か
ら。バランスよ
く。とりすぎに
注意!

まとめ ～養成講座を終えて～

寝たきりや認知症などにならないよう運動習慣を身に付けた方や、サポーターとして養成講座でのお話や体操(いきいき百歳体操・かみかみ百歳体操・らくらく介護予防体操)を、家族・友人・地域の方に伝えて頂いたり、いきいきサロンなどでビデオを見ながら一緒にしていただいている方もたくさんいらっしゃいました。

健康・介護予防の意識が高まり、少しずつみんなの輪が広まればと願います。

～生きがいをもって
いきいきと暮らせるように～

介護を予防し元気な高齢者が増えることで、皆さんの保険料の負担が軽くなるといいですね。そのためにも、おひとりお一人ができることから、介護予防に取り組みましょう!!



平成20年度からの健診についてお知らせします！ ～健診の受け方が変わります～

平成19年度まで町が実施主体となり実施してきた基本健康診査は、平成20年度からは名称が変わり特定健診として医療保険者が実施主体となり実施します。

医療保険者とは……健康保険組合、政府管掌保険組合、共済組合、
つるぎ町国民健康保険、国民健康保険組合など



平成20年度からがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん)と骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎ウイルス検診は今までどおり、町が実施主体として実施していきます。

がん検診の対象者は つるぎ町住民の方で以下のとおりです

- 胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん検診……40歳以上の方
- 子宮がん検診……20歳以上の方
- 骨粗しょう症検診……20歳から79歳までの女性の方
- 歯周疾患検診……40歳、50歳、60歳の方
- 肝炎ウイルス検診……40歳の方と肝炎ウイルス検診未受診者の方
(問診で該当になった方)

※ 実施日程や場所などの詳細は、町広報紙などでお知らせいたします。

貞光保健センター

📖📖📖📖📖📖 お持ちですか？お薬手帳！ 📖📖📖📖📖📖

「お薬手帳」は、あなたが今まで服用したり、使ったりしたお薬の名前や飲む量、そして過去に経験した副作用などを継続的に記録するための手帳です。この手帳は、次のような便利な役割を持っています。

1. 他の病院・診療所・歯科医院にかかった時にこの手帳を医師、歯科医師に見せることで薬の重複などを避けることができます。
2. 外出時に急な事故にあった時など、この手帳を携帯することでいつも服用している薬の内容がわかり、医療機関による救急救命処置が円滑に行いやすくなります。
3. 手帳の記録をもとに医師、歯科医師、薬剤師の連絡が円滑に進みます。

★どのように使うの…？

まずは・・・薬局に行かれる時、必ずお薬手帳をお持ちになって、処方せんを一緒にお出し下さい。薬局ごとに何冊も貰う必要はありません。いつも同じものをお持ちになって下さい。書かれているお薬の情報をよく読んで下さい。疑問に思ったことは、薬剤師にご相談下さい。



美馬市・美馬郡薬剤師会

お薬手帳とは…

- ★お薬の名前や飲む量などを記載
- ★お薬の利点(効果)を記載
- ★お薬の、飲み合わせ予防対策

お知らせ

Information

つるぎ町役場電話番号
市外局番0883

本 庁

総務課・議会事務局	62-3111
出納課	〃
地域包括支援センター	〃
保険課・税務国保課	62-3113
住民課・福祉課	62-3116
本庁分館	
水道課・環境課	62-3112
農林課・農業委員会	〃
企画課・地域創造課	62-3114
人権課・地籍調査課	〃
商工観光課・住宅課	62-3115
建設課	〃

支所・出先機関

半田支所・公民館	64-3111
一宇支所	67-2111
貞光保健センター	62-3313
保健福祉総合施設(半田)	64-3555
やすらぎ苑	64-4182
教育委員会	62-2331
社会福祉協議会	62-5073
〃 (半田)	64-3111
〃 (一宇)	67-2111
中央公民館	62-2074
一宇公民館	67-2803
シルバー学園	62-3181
道の駅・貞光ゆうゆう館	62-3121
半田病院	64-3145
八千代診療所	65-0211
そ の 他	
美馬西部消防署	63-2214
〃 一宇分署	67-2938
つるぎ警察署	62-3110
美馬環境整備組合	52-2496
社会保険事務局半田事務所	64-3127

優良運転者表彰候補者募集

美馬西部交通安全協会では、次のとおり優良運転者表彰候補者を募集致します。

(1) 表彰候補者の資格および募集人員

① 美馬西部交通安全協会の会員であること(協会費納入者)

② 十年以上、十五年以上、二十年以上、三十年以上の間、それぞれ無事故無違反で、その間交通規制を守り、常に安全運転を心がけ、他の運転者の模範となる者

③ 募集人員は、先着七十名程度

④ 自動車安全運転センター発行の無事故無違反証明書

書により、応募者の中から選考し表彰します。

(2) 募集期間

平成十九年十二月十日(月)から平成二十年一月十八日(金)まで

(3) 必要書類

申請者本人の運転免許証のコピー、印鑑

(4) 申請書類受付

つるぎ町貞光字大須賀四〇一

二 つるぎ警察署内 美馬西部交通安全協会事務局

(5) その他

無事故無違反証明書に必要な七〇〇円は、美馬西部交通安全協会が負担します。

半田スタンプ会から解散のお知らせ

長年にわたりご愛顧を賜りました半田スタンプ会ですが、諸般の事情により、平成二十年三月三十一日をもって解散することになりました。

満帖のスタンプ台紙をお持ちの方は、お早めに加盟店で商

品とお引き換え下さいます様
お願い申し上げます。

☆スタンプは、平成十九年十二月三十一日(月)まで発行いたします。

☆満帖スタンプは、平成二十年三月三十一日(月)まで、四〇〇円の商品券として使えます。

※満帖になっていないスタンプは商品と交換できません。

※平成二十年四月一日以降は、満帖スタンプであっても無効となります。

西部テクノスクール 訓練生募集

県立西部テクノスクールでは、来年四月入校の訓練生を募集いたします。

募集訓練科 電気工事科(高卒以上対象)・車両メンテナンス科・建築科

申込期間 平成十九年十二月三日〜平成二十年一月十五日

入校選考日

平成二十年一月三十一日 十時から

申込先

県立西部テクノスクール ☎62・3067

「放送大学」四月入学生募集のお知らせ

○生涯学習として、今から大学を卒業する。親子のあり方とか仕事上の専門知識を学ぶ。教養を深めたり自分発見など様々にご活用下さい。

○大学・大学院の授業を自宅のテレビ等で一科目から気軽に学べて、仕事と両立。全国で十万人在学。退職後の学びにもお勧め!! 入試なし。

募集期間 平成十九年十二月十五日〜平成二十年二月二十九日(必着)

募集要項請求・問合せ 放送大学徳島学習センター

☎088・602・0151

シルバー学園 35周年記念事業 カラオケ歌合戦

シルバー学園が35周年を迎えます。シルバー学園のど自慢が4チームに分かれて、歌を競い合います。

ゲスト歌手をお迎えしての「カラオケ歌合戦」です。一般の方もご来場の上、応援、声援して下さいね。

日 時 平成19年12月7日(金)

12:00~

場 所 つるぎ町就業改善センター

ゲスト歌手 中川千代子さん



建設課よりお知らせ

凍結防止剤について

冬季の交通事故防止のため、従来から凍結防止剤を配布いたしておりますが、今季も次のとおり配布いたします。必要の方は、各保管場所までお越しください。

【保管場所】

- 町役場本庁
- 町役場半田支所
- 町役場一字支所
- 八千代診療所

【受け渡し時間】

平日の午前八時半から午後五時までの間は、各庁舎の建設課まで。

それ以外の時間は、各庁舎の宿直室までお申し出ください。
(八千代診療所は、平日の午前八時半から午後五時のみ、お渡しできます。)

公道の凍結防止のため、お渡ししていただきますので、私道へのご利用はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】

つるぎ町役場 建設課

- 本庁 62・3115
- 半田支所 64・3111
- 一字支所 67・2114
- 八千代診療所 65・0211

製造業を営む皆様さまへ

工業統計にご協力を

工業統計調査は、我が国の製造業の実態を明らかにするために、毎年十二月三十一日を基準に行われています。

平成十九年の工業統計調査は、従業者四人以上の製造業者が対象となります。十二月中旬から来年一月にかけて調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

企画課

地域福祉の相談役

民生児童委員

民生児童委員は、福祉の相談役です。生活に困ったり、心配ごとがあったりする人の相談に乗り、役場や福祉事務所、社会福祉施設などと連絡をとりながら解決の手だてを考えます。つるぎ町の民生・児童委員は次の方々です。お気軽にご相談ください。
(敬称略)

民生児童委員

行政区	氏名
行政西	木本サチ子
西新町・北新町	大塩 伸枝
大北町・北町	森長 禧代
北中町・明治橋	三木 徳枝
南中町・南町	柴田 純二
大南町	福島 洋
別所・枇杷の口 岡・岡北	宮田 史郎
東浦南・東浦北 東町	眞鍋 桂子
寺町・野口・笹賀 四ツ辻・庚申	辻 猛
祇園一・祇園二 大坊下・大坊上・秋葉	濱田 安重
宮内北・畠枝 江ノ脇・太田一	播 昌利
太田二・太田中 央・道満・僧地	楠本惠美子
大泉・宮内 白村・柴内	谷 豊温
捨子谷北・捨子 谷南・井折・皆瀬	栗飯原俊雅
中山・長木 広谷	武岡 始
家賀道下 家賀道上	三宅 一代
胡麻平・平野	
三木枋・川見 長瀬	

宮平・日浦 猿飼	岡 哲男
丸井・木屋・横 野・吉良・広瀬	沖田美代子
竹屋敷・宅熊 浦山西・浦山東・引地	竹内 清美
西崎・中藪 小野上	田中津美子
敷地・小野上西 小野西・旭	赤川美千代
高橋・松生 東毛田	宇山 峯子
逢坂・木ノ内	橘 美智代
田井・長谷保 丸戸住宅	下柿 忠行
長瀬・上の原 間の浦・黒石	武田 健一
西久保・東久保	岩野 順子
井川・日浦全域・ 大島・藤野・大柱	小花 安雄
蔭名全域	西尾 節子
平良石・中屋・奥 峠・大床・黒石橋	三好 和人
曾我・京都 白石全域	穴山 敏男
曾我谷・下竹・ 高岩・川又・高清	庵床 精一
佐古戸・万才 猿飼・上喜来	眞鍋 好男
日開野・下喜来	武田 富夫

紙屋・中熊 長野・葛城	高原 毅
小谷・大惣・ 檉尾	吉田 貫一
日谷尾・坂根 下尾尻・青野	岡田 俊文
上蓮・折坂 小井野	丸岡 正夫
出羽・白井	猪岡 利恵
赤松・大宗 寺地	立道 稠
河内・中野・平井 奥大野・柚野・広沢	養學 快晃
川又・葛籠 桑平	葛籠力ヅ子
剪宇・檉地 開拓・一字	小倉 惠
伊良原・大野 九藤中	松家 千歳
須貝瀬・久日 久蔭	森田登喜枝
平・明谷・白木	大森 國子
切越・十家 子安	高岡 長富
中横・大横・蔭 木地屋・古見	寒川 杉子
貞光全域 半田全域	近藤 恵子
一字全域	松考 公代
	實平つた子

主任児童委員

平成十九年度つるぎ町

共聴テレビ共同体通常総会を開催

二〇一一年の地上デジタル放送完全移行に備え、その対応についてつるぎ町農業構造改善センターで、話し合いが行われました。

具体的方法

広報三月号でお知らせしましたが、町が平成十九・二十年で地域イントラネットを整備し、既存の各共聴施設と接続することでデジタル放送の視聴を可能に致します。

メリット（CATVとの比較）

・整備費用、住民負担（毎月の視聴料等）が安価。

・共聴加入世帯についてはアンテナが不要。

・地域イントラネット上は光ケーブルとなるため、将来CATVに移行する際にもスムーズです。

【デメリット】（CATVとの比較）
 ・受益範囲が共聴加入世帯または、これから加入される方に限られます。

・各家庭への高速通信網（インターネット等）は、今回整備されません。

【役割分担】
 共同体・つるぎ町が互いに協働していくことを基本理念とし、計画実現への具体的な役割分担を決定致しました。

《各共聴組合》
 今まで通り各共聴組合・施設に関する事を引き続き行っていく予定です。

● 施設の改修
 ※改修については各施設によって異なり、必要ない場合もございます。

● 関係機関への届け出等に必要書類準備

● 加入者への周知広報等

《つるぎ町》

各共聴組合が個別に対応するのが困難な事項を対応致します。

● 地域イントラネットの整備
 ● デジタル放送を受信するために必要な機器の整備

● 各関係機関との調整

● 区域内・外再送信同意の取得に関する事

● 共同体の運営に関すること（運営体制が確立するまで）

参考までに

全国共通ですが、各共聴施設の改修とは別にデジタル放送を視聴するためには、デジタルテレビ（つるぎ町の場合は、CATVパススルー対応）または、チューナーが必要です。

共聴テレビ共同体及びつるぎ町では、以上のような方法で互いに協力し対応を進めております。基本的な対応等に変更があった場合は、随時広報等でご周知致します。

● 不明な点がございましたら、地域創造課 ☎62・3114 までお問い合わせ下さい。



つるぎ町共聴テレビ共同体通常総会の様子

三頭山中継局から地上デジタル放送が始まります！

徳島地上デジタル放送推進協議会

昨年10月に徳島県で開始した地上デジタル放送は、順次エリアを拡大しているところです。12月22日（土）には、美馬市の三頭山から地上デジタル放送が始まる予定です。おおむね図に示した地域のご家庭では、UHFアンテナとデジタルチューナーまたはデジタルテレビを個別に設置することにより、地上デジタル放送をご覧になれるようになります*。

なお、現在のアナログ放送は2011年7月24日までに終了します。

*現在アナログ放送を送信している美馬中継局とは、中継局の場所と受信できる範囲が異なりますのでご注意ください。また、地域によっては、既に開局している阿波中継局や池田中継局の方が良好に受信できる場合もあります。

【お問い合わせ】

総務省四国総合通信局放送課
 ☎089-936-5080



つるぎ町小中一貫教育パイオニア事業

中間発表会が開催されました

十月二十五日、つるぎ町立貞光小学校において、町内の教職員など教育関係者百四十名が出席して、徳島県教育委員会指定小中一貫パイオニア事業中間発表会が行われました。

本町の一貫教育は、旧貞光町で昭和四十一年から約四十年間続いています。変化した時代の新しい学校のあり方を創造すべく、平成十八年四月に徳島県教育委員会より、小中一貫教育パイオニア事業のモデル地域に指定され、貞光小学校・太田小学校・貞光中学校の三校がモデル地域の拠

点校となり、他の五校が協力校となつて一貫教育に取り組んでいます。まず、各教室で行われている十六地蔵や戦争などを題材とした学習風景を見学しました。その後、体育館に移動し、貞光小学校の小倉健司教頭より平成十八年度から本年度前期に実施した事業内容について詳しく報告がありました。

十九年度一貫教育の主な取り組み

- (1) 小中相互交流授業を実施
- 貞光中の先生が、貞光小、太田小でティームティームティームの授業を実施
- 貞光小の先生が、貞光中でティームティームティームの授業を実施
- 貞光小高学年では、一部教科担任制を実施
- 小学校の英語活動の指導に中学校のALTが参加
- (2) 小中職員が気軽に生徒指導について語る「小中井戸端会議」を実施
- (3) 小中合同行事(文化行事・運動会など)を実施し、小中の連携を図る
- (4) 町内全校の行事予定や、パイオニア事業の関連行事を掲載した「すずかけそう」(ゆうま通信)を作成し、拠点校や家庭・地域などに配布



▶公開授業の様子

森を木づかう住宅資金貸付制度のご案内

認証木材を利用して新築・リフォーム
される方に金利優遇を実施します

徳島県内で生産された木材がたくさん利用されることで、県土の保全や地球温暖化防止につながります。あなたの「木づかい」をお待ちしております。

【貸付の内容】

	認証木材使用住宅(新築、建売)	認証木材使用リフォーム(リフォーム、増改築)
上限金額	2,000万円	900万円
貸付金利	2.3%(平成19年10月時点:金利は金融情勢により変動する場合あり)詳しくは、取扱金融機関の店頭または県ホームページでご案内しています。	
その他	各取扱金融機関の定めによります。	

【貸付を受けられる方の要件】

	対象住宅の要件 次のいずれかを満たす住宅	貸付対象者の要件 次の要件をすべて満たす方
認証木材使用住宅	①梁桁がすべて認証木材 ②認証木材の使用割合が全体の5割以上	①県内で自ら居住するための住宅を建設、リフォームされる方 ②対象住宅を県内に本店の所在する業者によって建築される方
認証木材使用リフォーム	①認証木材の使用割合が全体の5割以上	③徳島県勤労者住宅建設資金と併用しない方

【受付期間】平成20年3月31日まで

【取扱金融機関】阿波銀行、徳島銀行、四国銀行、四国労働金庫、徳島信用金庫、阿南信用金庫、徳島県農業協同組合連合会、徳島県漁業協同組合連合会

【問い合わせ先】徳島県農林水産部林業振興課木材生産流通担当

(☎088-621-2448)

この制度による住宅ローンの金利優遇は、取扱金融機関の協力により実施されています

広報こくねん

「扶養親族等申告書」は期限までに提出を!

老齢もしくは退職を支給事由とする年金は、所得税法上「雑所得」として所得税がかかります。翌年支払われる年金から所得税の各種控除を受けるためには、現在、社会保険業務センターから送付の「扶養親族等申出書」を提出していただき、年金にかかる所得税の計算を行いますので、提出期限平成19年12月3日までに社会保険業務センターへ提出してください。提出が遅れたり、提出されなかった場合には、各種控除が受けられず、提出した場合と比べて多くの所得税が源泉徴収されますので、ご注意ください。

なお、次の方は課税の対象となりませんので、申告書の提出は必要ありません。

・支払年金額(年額)が108万円未満の方(65歳以上は158万円未満の方)

・障害年金・遺族年金を受けている方

国民年金保険料の年末調整や確定申告は「領収書」・「証明書」の添付が必要です

第7回とくしまスポーツSHOWデー チャンピオンカップ 初代王者 貞光球友クラブ

9月23日～10月21日までの間、鳴門オロナミンC球場他で、県内の市町村から選抜された14チームが参加し、第1回とくしまスポーツSHOWデーチャンピオンカップが開催されました。つるぎ町からは、つるぎ町社会人軟式野球大会リーグ戦・トーナメント戦を制した貞光球友クラブが代表として出場しました。

貞光球友クラブは、那賀倶楽部、KID'S、穴吹体協などの強豪を次々とくだし、危なげなく決勝に駒を進めました。決勝戦では、ヤンキースと対戦し、1回裏に先制点をゆるしましたが、6回表に浦君のタイムリーで追いつき、同点となりました。試合は7回で決着がつかず、延長戦に入り迎えた9回表、後藤君の2塁打で2-1と逆転に成功し、その裏を先発の廣岡君が抑え、見事初代王者に輝きました。なお、最優秀選手には準決勝を完封・決勝戦を完投勝利した廣岡和明君、優秀選手には、決勝戦で逆転打を放った後藤武君がそれぞれ選ばれました。



三木努監督

三木努監督は、「この大会は、最高のメンバーで最高の試合運びでした。創部38年、多くの先輩方の努力と協力のもと、貞光球友クラブの名を徳島県に轟かせることができました。今年は、若い実力のあるメンバーも加わり、ベテランとのコンビネーションも最高に仕上がりました。来年は、「つるぎ」名を、徳島県に轟かせたいですね」と喜びを語ってくれました。



▲初代王者に輝いた貞光球友クラブの皆さん



第3回町民ゴルフ大会

11月4日、つるぎ町体育協会ゴルフ部主催の第3回つるぎ町民ゴルフ大会が盛大に開催されました。今年、阿波市の阿波カントリークラブで開催され、町内から94人の参加があり秋晴れの空の下、プレーを通じて親睦を深めあいました。この大会での、上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)



優勝した伊庭雅俊さん

順位	氏名	スコア
1位	伊庭雅俊(貞光字長木影)	69.20
2位	楠本栄次(貞光字浦山)	69.80
3位	藤本達也(貞光字宮内)	71.00
4位	柴田真弥(貞光字宮下)	71.00
5位	能仁 勇(貞光字大須賀)	71.40
6位	奥藤義之(一字字赤松)	71.80
7位	三木 努(貞光字大須賀)	71.80
8位	武田治士(貞光字太田西)	72.00
9位	美馬敏彦(貞光字大須賀)	72.00
10位	南 守(貞光字江ノ脇)	72.60

つるぎ山雀 全国制す 第14回カローリングカップ

10月7日、愛知県名古屋市の稲永スポーツセンターで、全国より94チーム約300名が参加して、第14回カローリングカップが開かれ、つるぎ町から7チームが参加しました。熱戦を繰



り広げた結果、つるぎ山雀がジェットローラーを巧みに操り、見事優勝に輝き、文部科学大臣から賞状が贈られました。また、4位入賞のつるぎフレンズには、愛知県教育委員会賞が贈られ、5位入賞のつるぎコスモスには、名古屋市教育委員会賞が贈られました。皆さん、おめでとうございます。

- 優勝** つるぎ山雀 (古本鶴子(貞光字捨子谷南)・大北由己(半田字小野)・石田彰(貞光字太田東))
- 4位** つるぎフレンズ (三木陽子(貞光字野口)・大西欽子(貞光字長瀬)・佐々木包夫(貞光字中須賀))
- 5位** つるぎコスモス (武田晴子(貞光字長瀬)・竹原由美子(貞光字前田)・吉岡宣行(貞光字浦山西))

私が割る みんなで守る つるぎ町みんなの森

10月21日、剣山スキー場駐車場のり面において、一字林業研究グループ主催の「つるぎ町みんなの森造成事業ボランティア」が開かれました。この事業は、自ら苗木を植栽することで、ちいさな子供から大人までの参加者が森林に対する重要性をさらに深めてもらうことを目的に開催されました。大勢の植栽ボランティアが参加し、スコップで掘った穴にもみじやかえでの苗木150本を1本ずつ大切に植栽しました。杉の間伐材を活用した板に、参加者ひとり一人が名前を書き、植栽を行った記念に看板を設置しました。また、生活改善グループの方々の好意により、ばら寿司などの美味しい昼食がふるまわれ、その後こけ玉作りを体験しました。豊かな森林に囲まれた場所で、植栽やこけ玉作りを体験し、森や木とのふれあいを通じて、参加者たちはその重要性を感じていました。

▶一本一本丁寧に植樹するボランティアの皆さん



健児によるケンヂの森草刈り作業

10月12日、半田中学校の生徒や保護者、ボランティアの方々など総勢約180名で、ケンヂの森の草刈り作業が行われました。この草刈り作業は今年2回目で、6月にも行われています。そもそもこのケンヂの森は、昨年同校の先輩が命名し、防災の森となればと作られました。そして今年、先輩の強い気持ちを引き継いだ後輩達によってケンヂの森は守られ、大きな森へとすくすく成長しています。この気持ちが代々引き継がれ、立派な防災の森、ケンヂの森になる日は近いですね。

これからも年2回の草刈り作業を続けていくそうです。

▶ケンヂの森を守る半田中学生とボランティアの皆さん



黄色に実ったゆず 収穫のお手伝い

10月17日、藤田進(貞光字浦山)さんのゆず畑で、貞光小学校4年生29名が、ゆずの収穫を体験しました。「トゲに注意しながら、ゆず玉に傷が付かないように、枝の2度切りを心がけるように」と、藤田さんに収穫のコツを教えてもらったあと、畑に入り収穫のお手伝いをしました。ゆずのトゲ、ハサミの使い方などに苦労しながら、ひとつひとつ丁寧に収穫していました。収穫体験の後、浦山集会所で地域の方々手作りのぼた餅などでお接待を受け、お腹いっぱいご馳走になりました。帰りには、自らが収穫したゆずをいただき、楽しい思い出と共に土産として家に持ち帰りました。



▶真剣にゆずの収穫を行う小学生

美しく咲き誇る菊花

川東集会所・太田万福寺

10月28日、貞光字岡の川東集会所では、大泉菊友会の皆さんが育てた、だるま、3本立て、小菊ビッグドームなど50鉢を持ち寄り、発足以来はじめて菊の展覧会を行いました。なお、会員の皆さんのご厚意により、国民文化祭の各会場前や、道の駅貞光ゆうゆう館前などにも並べられ、町内外から訪れる方々を優しく出迎えていました。

また、太田万福寺では、10月28日から恒例の貞光中央公民館菊教室主催の太田万福寺菊花展が開催され、会場を訪れたお客さんは、見事な菊の造形に見入っていました。立菊の部金賞には、栗本晃さん、競技花の部では、齋藤博史さんが金賞に輝きました。



▶大泉菊友会の皆さん



いっぱい採れたよ～！

10月30日秋晴れのすがすがしい日に、貞光小学校の一年生38名が宮内にある米田アサ子さんの畑でサツマイモ掘り体験を行いました。子供達は「うわ!なめくじがおる。二匹もおる」「先生こんなにいっぱいにとれた」などとはしゃぎながら、サツマイモ掘り体験を楽しんでいました。米田さんが「楽しかったですか?」と聞くと、子供達は元気よく「楽しかったです!もう一回したい!」と返事していました。自分たちで掘ったお芋はおいしかったかな?



甘い芳香とともに咲き誇る 東福寺のギンモクセイ

10月中旬、貞光字木屋の東福寺山門の脇に静かにたたずむギンモクセイが、白い小さな花を咲かせ、甘い芳香をあたり一面に漂わせていました。樹高は、6mあり、枝張りは円形で四方に張っています。このギンモクセイは平成18年6月1日に町の指定を受け、天然記念物として登録されています。

▶ 白い可憐な花をつけ、甘い芳香を漂わせるギンモクセイ

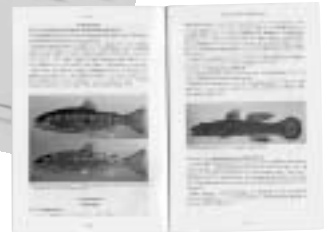


半田川の魚類調査結果

「徳島県つるぎ町半田川の魚類相と流程分布」

千葉県立中央博物館分館海の博物館で学芸員をされている乃一哲久さん(半田字東久保出身)は、昨年帰省した際に、半田川の魚類について調査を行った結果を研究報告として、徳島県立博物館研究報告第17号に論文として「徳島県つるぎ町半田川の魚類相と流程分布」を発表されました。「地元の川にどのような魚がいるのか?」ということも、広く町の方にも知ってもらいたいという気持ちから、乃一さんが調査報告した部分を抜粋し、別冊とした冊子を町へ贈って頂きました。

ご希望の方は、町役場企画課までご連絡ください。



太田小に不審者現る!?

10月22日、太田小学校に不審者と思われる者が現れ、校内をうろつきまわりました。子供達は迅速に運動場に逃げて、全員怪我なく無事避難できました。不審者はこのあと、つるぎ警察署の警官によって取り押さえられました。これは、学校に不審者が現れたときのための防犯訓練で、地域を守る会の方々も参加していました。この後、子供達はつるぎ警察署の方々から、交通安全や防犯に対するお話を聞きました。ちなみに、地震の時の教訓は「お・は・し」でしたが、防犯の時は、「お・は・し・も・ち」だそうです。「もどらない」「ちかよらない」の2つが加わるそうです。最近、幼い子供を狙った凶悪犯罪が多く発生し、物騒な世の中になってきてしまっています。つるぎ町でも絶対起こらないという訳ではありません。日頃から気をつけることが大切です。



◀ 避難を終えた太田小の皆さん



◀ 石堂神社秋祭り

農業災害補償制度60周年記念 書写全国コンクール

農林水産大臣賞 西 朱理さん
全国農業共済協会賞秀作 西 大輝くん



全国農業共済協会が、農業災害補償制度60周年を記念して、次代を担う小中学生を対象に書写全国コンクールを実施しました。県審査を経て、全国コンクールに出品された、西朱理さん(半田字逢坂)の書「里山」が農林水産大臣賞、兄の西大輝くんの書「生命育む農業」が全国農業共済協会賞秀作にそれぞれ輝きました。農林水産大臣賞を受賞した西朱理さんは、「大好きな習字で大きな賞をいただき、とてもうれしいです。家族や先生、友だちもみんながよるこんでくれました。この作品は、夏休み中、毎日たくさん練習しました。習字をしている時間はとても楽しいです。これからも、もっと上手になれるようにがんばります」。また、全国農業共済協会賞秀作を受賞した西大輝くんは、「夏休み中は、毎年たくさんのコンクールの練習に励みます。一字一字確実にかけるようになるには、とても時間がかかるけど、筆を持ち、紙に向かう時間がとても好きです。今回すばらしい賞をいただき、本当にうれしいです。これからも、努力することを忘れず、頑張りたいと思います」と喜びを語ってくれました。



農林水産大臣感謝状

10月18日、片岡 要さん(半田字紙屋)が農林水産大臣より農林水産統計業務への永年協力者として感謝状が贈られました。

片岡さんは、林業経営統計調査林家(菌床しいたけ栽培)として、永年にわたり毎日の経営収支および林業経営に必要な経費、林業労働時間などについての農林水産統計業務へ協力してこられました。協力していただいた結果は、林業経営の改善・安定など必要不可欠な基礎資料として広く活用されています。



▶八坂神社(半田)の秋祭り



▶松尾神社屋台の宵だし



▶宮内神社秋祭り



▶熊野神社秋祭り



▶建神社秋祭り



みんなの みづぼ



おたより紹介

地 球温暖化で冬は無いのかなと思っていました。付近の田んぼも稲刈りが終了し、朝は十度をきるようになります。寒い冬も、すぐ近くまで来たようですね。かえでの葉も赤みを日増しに増してあります。町の花・木・鳥、水仙・エノキ・ヤマガラ、大切に守りたいですね。風邪などにご注意されますように。ヤマガラや 鏡の自分 突々きける

京都府 宮本徳美

おたより募集

「ご意見・ご質問・イラスト・広報クイズ・川柳」など、みなさんからのおたよりをお待ちしております。ファックスやEメールでも受けつけています。毎月15日までに、つるぎ町企画課宛にお寄せください。ご意見やイラストなどは、住所、氏名、年齢を必ず明記し、広報掲載時について匿名希望の方は氏名横にペンネームをお書き添え下さい。

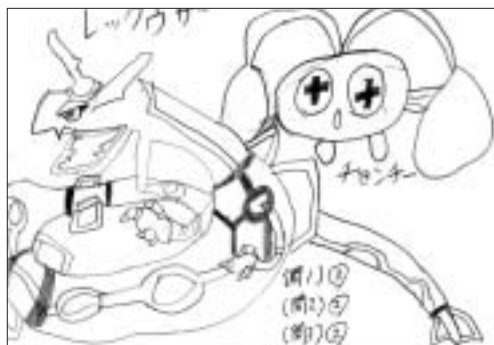
FAX : 55・1051

Eメールアドレス kikaku@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

編 秋も深まり、朝夕の寒さなどで冬の到来を感じるようになりましたね。先日、取材で山間部に行く機会がありました。山間部の川辺を車で走れば、山々が錦に彩られた木々の紅葉を楽しむことができました。車を止めて、日差しの差し込みなどで刻一刻と変わるあたり一面の錦絵に見入っていると、後ろから一台の車が走り抜けていきました。その後、道路の上では、朱や黄色の色とりどりの落ち葉に命が宿り、陽気にダンスを踊っているかのような光景が眼



イラスト
ありがとう



▲西尾友宏さん

に飛び込んできました。その日は、素晴らしい秋の景色を見ることができ感動しました。

また、十月十七日に、つるぎ町の花・木・鳥が決定しました。先月、広報でお知らせしたところ、町内の至る所で、町の花「水仙」が植えられています。皆さんの愛情により、可憐な水仙の花が、つるぎ町へ訪れる方々を出迎え、町民の皆さんの目を樂しませてくれることでしょう。町のシンボルとして、水仙・エノキ・ヤマガラをこれからも大切に守っていきましょう。

町の特産品が当たる

広報
↑ ↓
広聴
クイズ

先月の応募は
39通

次の問題に答えてください。

抽選で五名の方にプレゼントを進呈します。

(ヒント: 「広報つるぎ」をよく読むとわかります)

問1

第三回つるぎ町社会福祉大会プロローグで、半田中学校の一年生の皆さんが披露した郷土芸能は?

- ①獅子舞
- ②天岩戸神楽
- ③雨乞い踊り

問2

第十四回カローリングカップで、つるぎ町が見事全国優勝しました。ヒント: つるぎ町の鳥の名前です。

- ①山雀
- ②フレンス
- ③フエス

問3

第〇回とくしまスポーツSHOWデーチャンピオンカップで優勝し貞光球友クラブが初代王者に輝きました。

- ①1回
- ②8回
- ③14回



☆今月は、写真集「風そよぶ」

〜平家・徳島落人伝説〜

撮影・著者 荒井賢治

官製ハガキに、「問1」①のようを書いて、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、つるぎ町企画課までご応募ください。

締切は十二月十四日(金)必着。当選発表やご意見の掲載名は匿名希望やペンネームでも可。

解答の他に、広報つるぎを読まれた感想や、こんな話題をとりあげてほしい等の要望も、お気軽にお書きください。

2等陸・海・空士自衛官募集

受付期間：19年12月14日(金)まで
 応募資格：18歳以上27歳未満の男子
 試験日：19年12月16日(日)
 試験会場：徳島航空基地(松茂町)
 試験種目：筆記試験、口述試験、適性検査
 及び身体検査

* 定員に満たない場合は、来年1月以降も随時、採用試験を実施します！

待遇と生活

- 1 身分 特別職国家公務員
- 2 給与等 初任給 157,500円
9カ月後 172,100円

特殊勤務手当、調整手当、寒冷地手当、特地手当、乗組手当(艦艇)、航海手当、航空手当等がそれぞれの該当者に支給されます。また、任期満了ごとに特別退職手当が支給されます。

3 衣食住

隊員は、全員隊内の宿舎で起居しますが、平日の課業時間終了後及び休・祝日は、外出することができます。また宿舎費は無料で、食事、制服、作業服、ワイシャツ、靴その他の被服類、寝具等も支給又は貸与されます。

4 休日・休暇

年次休暇(年間24日)のほか、夏季及び年末年始の特別休暇等があり、週休2日制が実施されます。

詳しくは自衛隊徳島地方協力本部
 三好出張所まで 三好市池田町マチ2178-20

☎(0883)72-0489

つるぎ町の花スイセンでお出迎え

10月27日、貞光支部婦人会の皆さんが、国道192号線沿いの花壇につるぎ町の花「スイセン」の植え付けを行いました。早朝にもかかわらず、大勢の会員の皆さんが参加して、スイセンの球根を、きれいな花が咲くようにと願いを込め、ひとつひとつ大切に植え付けました。植え付けられたスイセンの種類は、日本水仙で12月から1月頃にかけて小ぶりで可

憐な花を咲かせ、やさしい芳香で道行くドライバーなどを楽しませてくれるでしょう。



▶ 貞光支部婦人会の皆さん

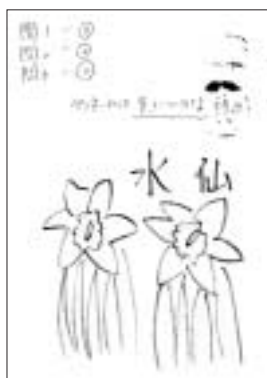
編 広報つるぎ楽しみにしています。町の行事・名産品など、まだまだ知らない事がたくさんあると思いますので教えてください。良いところもいっぱいあることですね。

貞光字大須賀 藤井優子

地域の行事など情報をお寄せいただきたいと思います。広報担当の私も、まだまだ未熟者ですが、どんどん取材に向き、つるぎ町の良いところや特産品など様々な事を紹介したいと思います。よろしくお願ひします。

宵柚子湯 しまひ柚子湯と
 いただきぬ 華原朋美

名月に感謝と祈り捧げます
 つるぎの民の幸と繁栄
 日々紅葉が美しくなりますね
 紅葉は目で見て心で楽しんで
 美つちゃん



▶ ペンネームま・いづかなさん



▶ 石川和生さん



▶ 五年ぶりに神輿が出た忌部神社秋祭り

11月号 広報クイズ当選者

ま、い～かな・坂本恵美・石川和生・平田幸子・
 西尾友宏・山上鮎人・増田美真子・西浦征子・
 華原朋美・松崎誠 (順不同・敬称略)

おめでとうございます

クイズの答え ③-②-②



①はでに掛けて天日乾燥
 ②刈りとったそばを束に
 ③たわわに実ったそばの収穫
 ④自慢の石臼でそば粉をひく高木さん
 写真中央・満開のそばの花



ダイコそば

秋深く実る畑で そば畑会議

10月13日、ゆっくりと雲は流れ、時折日射しが差し込む清々しい秋空のもと、高木一永さん(半田字上喜来)の畑では、たわわに実ったそばの収穫を行いました。友人や親類など総勢11名の方が集い、「昔は、大勢寄って皆で茶つみや肥刈りをおこなったもんだなあ」などと昔を懐かしみながら世間話に花を咲かせつつも、そばを手際よく刈り取っていました。刈り取ったソバは、実が落ちないようにしわりっと束にして運び、畑のカドにある竹で作った4段のハデに掛けて、天日乾燥を行います。

今年の刈り取ったそばを見て高木さんは、「今年は、台風の影響もなく、ソバガラムも立ち、実入りが非常によく、10年を超えてそばを作っているが、こんな大豊作な年はないな。ミマコンポストを適量与えたのも良かったのか」と満面の笑顔で話してくれました。

時を忘れて、楽しく収穫作業をおこない気が付けばもうお昼時。高木さんは、一足早く収穫作業を切り上げ、挽きたて、打ちたて、ゆでたての自慢の「ダイコそば」を腕によりをかけて作り、手伝いに来てくれる皆さんに振る舞いました。疲れた体に染み渡る、そばと大根の素朴な味わいの温かなダイコそばなどをいただき、昼からの作業にむけ精をつけ、皆で秋の実りと収穫を喜びました。

つるぎ町の人動き

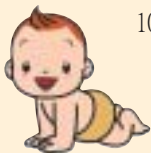
平成19年10月11日～19年11月10日届出分(順不同・敬称略)
 お届け出時にご了承いただいた方を掲載しています

こんにちは赤ちゃん

10・9 高岡 英人・真里子
 二女・さと(貞光字西浦)

10・11 藤原 利和・春美
 長男・陸(半田字中藪)

10・11 武田 広・文恵
 二男・絢之郎(貞光字町)



10・27 岡田 勉・真知子
 長女・美咲(一字一字)

まちの人口

10月31日現在	前月比
男 5,540人	(-3)
女 6,359人	(-12)
計 11,899人	(-15)
世帯 4,899戸	(+7)

謹んでお悔やみ申し上げます

10・13 柴田 富榮 85(貞光字町)	10・27 岡田キヨエ 94(半田字坂根)
10・21 岩井 政夫 92(貞光字東浦)	11・1 山本 嘉孝 79(貞光字辻)
10・23 大北 ロク 95(貞光字浦山)	11・4 住友 倭子 98(貞光字野口)
10・25 下川 米市 76(半田字日浦)	11・5 中川彌三郎 81(貞光字大須賀)
10・26 財田 登 64(半田字紙屋)	11・6 日野 和代 42(半田字小野)